事業番号	08 02 04	事業改善シート(26年度実施事業分)	口当初	要求	■当初予算	案 口補正予	5算案	□点検
事業名	曲なり	かなえる信州農業6次産業化推進事業			部局	農政部		
尹 未 つ	多とん	Pはんの信仰展来U外座来1L推進事業		担当	課∙室	農業政策課農	農産物マー	ケティング室
総合5か 年計画	プロジェクト	•2-3-2 農山村産業クラスター形成プロジェクト		課	E-mail	<u>marketing</u>	@pref.na	gano.lg.jp
	施策の総合的展開	1-03 夢に挑戦する農業						
	ルビストンから ロ BJ/校 伊	1 3 信州ブラントでの確立とマーケットの創出		J		H25	\sim	

	3 信州ブラン	の確立	実施期間	H2:	5 ~							
1 事業の	概要											
目指す姿	異業種の連携により、資源が地域内で循環する6次産業化が県下各地で創出される。 新たな雇用の創出につながる6次産業化に取組む事業体を育成。											
現状	事業規模は小さくても、本県の地域性を活かした意欲ある元気な6次産業事業体が多数存在している。 地域窓口(地域協議会)を設置し、気軽に相談できるきめ細かい体制を整備。											
県が関与 する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施: 可能	53										
	① 成果目標(H26)											
	平成26年度 総合化事業計画認定件数(累計) 90件											
	② 事業内容				<u>í</u>)	単位:千円)						
	項目	実施方法	H26実施内容	·	H25	H2						
	7,11			· A + FIE /III	(当初)	(要求)	(予算案)					
成里日煙。	情報共有·人材育成補助		・6次産業化を仕掛ける人材の育成研修・法人化研修会、出張推進会、事例報告等		1,194	3,590	3,590					

事業内容

2_+71111						
項目	実施方法	H26実施内容	H25	H26		
(大)	天旭刀伝	口20美施刊台	(当初)	(要求)	(予算案)	
情報共有·人材育成	補助金	・6次産業化を仕掛ける人材の育成研修・法人化研修会、出張推進会、事例報告等(事業主体:県協議会、定額)	告会の開催	1,194	3,590	3,590
6次産業化ネットワーク形成	補助金	・6次産業化意向調査とマッチング交流・研究機関による技術支援、6次産業化運用(事業主体:県協議会、定額)		2,108	3,135	3,135
サポート活動	補助金	・相談窓口とプランナー派遣によるアドル ・推進員による計画策定支援 (事業主体:県協議会、定額)	・ イス	0	34,275	34,275
産業と連携する取組への支援	補助金	・総合化計画に基づく施設等の整備を 新商品の試作や販路開拓の経費を支援 (事業主体: 六次産業化法認定事業者、 又は2/3以内)	1,000	163,700	415,150	
	•		合計	4,302	204,700	456,150

	₽	区 分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況						
		前年度繰越						項目	H25末		H26	H26 H27		
	予算	当初予算		1,140	4,302	204,700	456,150	供日	(見込)	目標	成果	達成状況	目標	
事	辞	補正予算			39,815			計画認定件	71	90				
業		合計(A)	0	1,140	44,117	204,700	456,150	数 (累計)		90				
7		国庫支出金			41,869	204,700	456,150							
=	$\neg \mid_{A\sigma}$	の 県 債												
_	財源	源 その他(繰入金)		946	818									
7	•	一般財源	0	194	1,430	0	0							
ŀ	決	算 額(B)												
	概			0.60	0.80	0.80	0.80							
	人作	^{件費} 概算人件費 (C)	0	4,955	6,606	6,606	6,606							
	概算	算事業費(B(A)+C)	0	4,955	50,723	211,306	462,756							

概算事業費(B(A)+	C)	0	4,955	50,723	211,306	462,756				
- 比技市市学。の号	ŀĊ	(指摘事項等	立)			-	(対応)			
指摘事項等への対	ルじ	(1日1間事学)	守)				(対心)			
□監査										
□決算特別委員会										
□県民協働による事業	金小金									
ロボスを受してのサイ	\ <u>\</u>									

要求からの主な変更点

産業と連携する取組みへの支援に係る経費について、施設等の整備計画の増加に伴い増額